

すべての人が共存できる屋内空間をつくる

歩行誘導マット (商品名称選定中)

誘導マットは屋内において従来の視覚障がい者誘導床材と同じ役割を果たします。従来の誘導床材では設置したくても設置が難しかった医療施設などにおいて、視覚障がいの方が目的地まで移動でき、且つ車いすの方もスムーズに通行できる形状を研究し開発を継続しています。

錦城護謨株式会社



生物理工学部 人間環境デザイン工学科
山田 崇史



錦城護謨株式会社
代表取締役社長
太田 泰造 様

企業様の声

自社だけでは実現できない事を実現するのが産官学連携です。当社は八尾にあるゴム部品をBtoB向けに製造しているメーカーです。その新事業として開発した歩行誘導マットは、視覚障がいの方、車イスの方、健常者、だれもが共存できる空間をつくる事を目指しています。新規事業において、新しいプロダクト展開や挑戦をする時にはそれが有効に機能するというエビデンスが必要となります。それを自社で用意するのではなく、学術的な見地から論文として発表して頂く事で採用時の信頼を得る事を期待しております。また先生や学生の方から様々な意見を聞く事ができ、商品デザインに活用する事ができました。このように会社の状況に応じた連携先をご提案頂ける事が多彩な学部を持つ近大ならではの、プロジェクトを前に進めていく事が可能となりました。

